

2025年8月25日
日本郵政株式会社

「ブカツ・サポート・コンソーシアム」を一般社団法人化
～部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進に向けて～

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 根岸 一行、以下「日本郵政」）は、2024年9月にスポーツデータバンク株式会社（以下「スポーツデータバンク」）および三井住友海上火災保険株式会社（以下「三井住友海上」）と、学校部活動（以下「部活動」）の地域連携・地域展開（地域移行）を支援することを目的として設立した任意団体「ブカツ・サポート・コンソーシアム（以下「ブカサポ」）」を法人化し、「一般社団法人ブカツ・サポート・コンソーシアム（以下「本法人」）」を設立したことをお知らせします。



- ・ 法人名称： [一般社団法人ブカツ・サポート・コンソーシアム](#)
- ・ 設立日： 2025年8月21日
- ・ 代表理事： 石塚 大輔（スポーツデータバンク株式会社 代表取締役）
- ・ 所在地： 東京都中央区東日本橋2-6-11

1. 法人化の背景

ブカサポは、少子化による生徒数の減少に加え、教員の働き方改革による活動時間の減少や競技・活動経験のない教師が指導することによる質の低下など、部活動が抱えている課題に対して、必要な人材・物資・財源の確保や運営・管理ノウハウの提供等、それぞれの専門性を最大限に活かしたサポートを行うことにより、社会課題の解決・解消に向けて継続的に貢献していくことを目的とし、2024年9月に任意団体として設立されました。

設立直後、沖縄県教育委員会と「学校部活動の地域連携・地域展開（地域移行）の推進に関する連携協定」を締結し、沖縄県内の「2024年度スポーツ庁の地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業」に取り組む地方自治体を支援することで、活動を本格的にスタートしました。

その後も、2025年3月に株式会社ルネサンス、ミズノ株式会社、株式会社 hacomono、TOPPAN ホールディングス株式会社の4社が加わり、同月、山形県教育委員会および徳島県教育委員会とも連携協定を締結するなど、その活動の幅を徐々に広げてまいりましたが、今後も持続的・発展的に「部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進」を支援していくためには、組織面・運営面のさらなる強化が必要になると判断し、この度の法人化に至りました。

本法人においては、2024年9月のブカサポ設立時から理事を務めてきたスポーツデータバンク、三井住友海上、日本郵政の3社、そして2025年3月に参画したルネサンス、ミズノ、hacomono、TOPPANの4社が、会員としてそれぞれの強み・特長を活かしながら取り組みに貢献してまいります。

また、これを機に、本法人の目的に賛同し、「部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進」を全国規模で支援したいと考える企業・団体等、そして、特定の地域に限定して支援したいと考える企業・団体等を、本法人の新たな会員として広く募ることといたします。

今回の法人化による組織面・運営面の強化を通じてブカサポのサービスエリアの拡大、サービスメニューの充実、サービスクオリティの向上を目指してまいります。

2. 本法人の概要

<目的>

本法人は、企業・団体等が連携し、地方自治体が実施する「部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進」の取り組みに対し、必要な人材・物資・財源の確保や運営・管理ノウハウの提供等、それぞれの専門性を最大限に活かしたサポートを行うことにより、社会課題の解決・解消に向けて継続的に貢献していくことを目的としています。

<主な活動内容>

本法人は、上記の目的を達成するために次の活動を行います。

- ① 部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進事業への参画を検討している企業・団体および大学・研究機関等との情報共有。
- ② 部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進事業に関する新規または既存ビジネス展開のための協業検討。
- ③ 地方自治体の課題解決に向けた取り組みの検討に関する情報交換等を含めたコンサルティング。
- ④ その他、本法人の目的を達成するために必要となる活動。

*本コンソーシアムに2025年3月に参画したTOPPANホールディングス株式会社は、2025年4月1日よりTOPPAN株式会社へ参画主体を変更しています。

以上

<本件に関する企業・団体等、または自治体からのお問合せ先>

ブカサポデスク

E-MAIL : info@bukatsu-support.co.jp



※ブカサポ専用サイト